



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2019年7月31日

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社
 コード番号 4531 URL <https://www.yuki-gosei.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 松本 清一郎
 (氏名) 山戸 康彦
 TEL 03-3664-3980

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,585	15.6	24		49		25	
2019年3月期第1四半期	2,237	10.7	120		95		79	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1.15	
2019年3月期第1四半期	3.66	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	21,535	10,825	50.3
2019年3月期	21,612	10,892	50.4

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 10,825百万円 2019年3月期 10,892百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				3.00	3.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,300	12.6	50		40		20		0.91
通期	10,900	6.1	140	183.3	180	667.7	90	13.7	4.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	21,974,000 株	2019年3月期	21,974,000 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	147,124 株	2019年3月期	147,124 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	21,826,876 株	2019年3月期1Q	21,827,207 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間のわが国経済及び海外経済は、米中貿易摩擦の激化などにより不透明感が増してきており、先行きについては慎重に見極めることが必要な状況となっています。化学工業におきましても、とり巻く外部環境をはじめとして、今後の石化製品の値動きや為替動向等を十分に注視していくことが重要になっています。

このような状況下、当社は社内外の環境変化に迅速かつ的確に対応しつつ、重要課題を克服・解決しながら更なる発展の礎を築いていくことを念頭において、具体的方策への取り組みを行っているところであります。

当第1四半期累計期間の業績状況といたしましては、売上高は前年同四半期比15.6%増の2,585百万円となり、売上高の増加並びに販売製品構成等による粗利益率の上昇に伴い、前年同四半期の営業損益以下の各段階損益は損失を計上したのに対し、当第1四半期累計期間の営業利益は24百万円、経常利益は49百万円、最終的な四半期純利益は25百万円となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

製品区分	2019年3月期第1四半期累計期間				2020年3月期第1四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	299	698	998	44.6	293	601	895	34.7
化成品関係	616	125	741	33.2	749	160	910	35.2
医薬品関係	360	136	497	22.2	710	68	779	30.1
合計	1,276	960	2,237	100.0	1,754	830	2,585	100.0
構成比(%)	57.1	42.9	100.0		67.9	32.1	100.0	

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(アミノ酸関係)

輸出を中心にアミノ酸の販売が低調となったため、売上高は895百万円と、前年同四半期に比べて102百万円(10.3%)の減収となりました。

(化成品関係)

特殊触媒や農薬中間体等の国内販売と、一部の特殊触媒の輸出が好調であったことから、売上高は910百万円と、前年同四半期と比べて169百万円(22.8%)の増収となりました。

(医薬品関係)

輸出が減少した既存薬があったものの、新薬中間体やジェネリック原薬の国内販売が好調であったことから、売上高は779百万円と、前年同四半期に比べて281百万円(56.7%)と大幅な増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から50百万円増加し、9,460百万円となりました。これは主に、製品、原材料の増加と、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から127百万円減少し、12,074百万円となりました。これは主に、建物、機械及び装置、投資有価証券の評価差益の減少によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から12百万円減少し、6,614百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加と、1年内返済予定の長期借入金、賞与引当金の減少によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から2百万円増加し、4,095百万円となりました。これは主に、退職給付引当金の増加によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末から66百万円減少し、10,825百万円となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の減少によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の2020年3月期通期の業績予想につきましては、2019年5月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,331	1,332
受取手形及び売掛金	3,204	3,001
製品	2,938	3,145
仕掛品	754	658
原材料	883	983
その他	297	339
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,410	9,460
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,517	2,491
機械及び装置（純額）	2,707	2,646
土地	3,110	3,110
建設仮勘定	25	41
その他（純額）	1,472	1,452
有形固定資産合計	9,833	9,742
無形固定資産	66	61
投資その他の資産		
投資有価証券	1,967	1,929
その他	334	341
投資その他の資産合計	2,302	2,271
固定資産合計	12,202	12,074
資産合計	21,612	21,535
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,435	1,792
電子記録債務	350	317
短期借入金	3,500	3,500
1年内返済予定の長期借入金	595	370
未払法人税等	25	14
賞与引当金	141	74
設備関係電子記録債務	97	169
その他	481	375
流動負債合計	6,627	6,614
固定負債		
長期借入金	2,260	2,260
再評価に係る繰延税金負債	617	617
退職給付引当金	975	984
資産除去債務	14	14
その他	225	218
固定負債合計	4,092	4,095
負債合計	10,719	10,710

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金	3,250	3,250
利益剰余金	3,321	3,281
自己株式	△47	△47
株主資本合計	9,995	9,955
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	745	718
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	151	151
評価・換算差額等合計	897	870
純資産合計	10,892	10,825
負債純資産合計	21,612	21,535

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	2,237	2,585
売上原価	1,864	1,959
売上総利益	372	625
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	100	98
賞与引当金繰入額	17	17
研究開発費	146	267
その他	229	217
販売費及び一般管理費合計	493	600
営業利益	△120	24
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	40	29
雑収入	3	10
営業外収益合計	43	39
営業外費用		
支払利息	13	12
雑損失	4	2
営業外費用合計	17	15
経常利益	△95	49
特別損失		
固定資産除却損	12	12
特別損失合計	12	12
税引前四半期純利益	△107	37
法人税等	△27	12
四半期純利益	△79	25

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。